

2013 年 11 月 5 日

MINI PACEMAN が、2013-2014 日本カー・オブ・ザ・イヤーにおいて、栄えある 10 ベスト・カーに選出。

2013 年 2 月に MINI のラインアップに 7 番目のモデルとして誕生したプレミアム・コンパクト・セグメントにおいて初となるスポーツ・アクティビティ・クーペ「MINI Paceman(ペースマン)」が、名誉ある、日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会主催の 2013-2014 日本カー・オブ・ザ・イヤーにおいて、並みいる強豪をおさえ、栄えある 10 ベストカーに選出された。

2013-2014 日本カー・オブ・ザ・イヤーには、選考対象となる 2012 年 11 月 1 日から 2013 年 10 月 31 日までに発表または発売された国産車、輸入車から 38 モデルものノミネートがあったが、MINI Paceman は、一次選考において、上位 10 モデルとなる 10 ベストカーの栄冠に輝いた。

BMW グループにおいては、昨年の 2012-2013 日本カー・オブ・ザ・イヤーにおいて、高効率ガソリン・エンジン、クリーン・ディーゼル・エンジン、ハイブリッド・システムと 3 つのパワー・トレインをラインアップに持つ BMW 3 シリーズが輸入車の頂点となるインポート・カー・オブ・ザ・イヤーに輝いているが、MINI Paceman の栄えある 10 ベストカー入りは、昨年に続く快挙である。

MINI Paceman について

MINI Paceman は、ルーフ・ラインに美しいクーペ・ラインを取り入れ、室内空間においては大人 4 名がゆったりとくつろげる空間を確保し、今までの MINI のモデルとは一線を画し、新しいコンセプトを提案するモデルである。MINI Paceman には、MINI Cooper Paceman、MINI Cooper S Paceman、最上級モデルとなる MINI John Cooper Works Paceman があり、さらに、MINI Cooper Paceman と MINI Cooper S Paceman には 4 輪駆動システムを搭載した ALL4(オールフォー)モデルも用意されている。

日本カー・オブ・ザ・イヤーについて

市販を前提として日本国内で発表される乗用車の中から、年間を通じて最も優秀な乗用車を選定し、その乗用車に日本カー・オブ・ザ・イヤーのタイトルを与え、その開発・製造事業者を称えることにより、一層の性能・品質・安全の向上を促すと共に業界発展と地球環境保護、交通安全に寄与することを目的に設立されている。日本において、また、世界からも注目されるカー・オブ・ザ・イヤーの一つであり、1980 年の第一回から数え、本年は第 34 回目となる。

日本カー・オブ・ザ・イヤーは実行委員、評議員、選考委員で構成されている。実行委員は自動車雑誌、自動車関係の記事を積極的に扱っている一般雑誌、紙、放送、Web 媒体などの媒体本位で構成され、その実行委員から推薦を受けた 60 名が選考委員となり、選考委員により厳正な投票が行なわれる。

定められている章典は、以下の通り。

- 日本カー・オブ・ザ・イヤー
最も優れた乗用車一台にのみ与えられる。
- インポート・カー・オブ・ザ・イヤー
日本カー・オブ・ザ・イヤーに日本国産車が選出された場合、最も優れた輸入乗用車一台にのみ与えられる。
- 10 ベストカー
該当年度における最も優れた 10 車種の乗用車に与えられる。
- 部門賞
ノミネートされた全乗用車より、以下の部門賞が与えられる。
 - ◇ イノベーション部門賞
環境、安全その他の革新技术を、最も持つ乗用車に与えられる。
 - ◇ エモーショナル部門賞
秀でたデザイン、ドライブ・フィールなどを、最も持つ乗用車に与えられる。
 - ◇ スモールモビリティ部門賞
最も優れた軽自動車(将来的には超小型モビリティを含む)に与えられる。
- 特別賞
日本カー・オブ・ザ・イヤーとは別に、その年に特別なインパクトを与えた福祉車両、モビリティの発展に貢献した施策/イベント、業界に貢献した功労者などに与えられる。

BMW グループについて

BMW グループは、BMW、MINI、ロールス・ロイスというプレミアム・ブランドを擁する、自動車およびモーターサイクルのトップ・メーカーの一つであり、世界 13 カ国に 28 の製造工場を有し、140 カ国以上に販売網を構築しているグローバルな企業である。

2012 年における自動車総販売台数は 185 万台、モーターサイクルは 11 万 7 千台となっている。2011 年度の売上高は 688.2 億ユーロ、税引前利益は 73.8 億ユーロを計上した。また、2011 年 12 月末時点における従業員数は約 10 万名である。

BMW グループは常に長期的な視野と責任ある行動を企業の指針とすることで成功をおさめており、その結果、すべてのバリュー・チェーンにおける環境的および社会的持続性、責任のある製品作り、さらには資源保護に対する明確なコミットメントを企業戦略の不可分な要素として確立している。このような努力が実を結び、BMW グループはダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックスの自動車部門において、8 年連続でトップに選定されている。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
MINI カスタマー・インタラクション・センター:フリーダイヤル 0120-3298-14 をご掲載ください。
受付時間:9:00-20:00 年中無休
MINI インターネットウェブサイト: <http://www.mini.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室:03-6259-8026(製品広報)